

埼玉大学理学部HiGEPS/HiSEP企画 **理学部デー2019**

理科実験と科学コミュニケーション、セミナーで盛り上がる一日

2019年11月2日（土：むつめ祭開催日） 10:00～16:00

主会場：埼玉大学総合研究棟1F シアター教室・ラウンジ



埼玉大学理学部一般公開企画「**理学部デー2019**」を開催いたします。親しみやすい理科実験、サイエンスカフェ、公開セミナーを通して、「みづかな理学」に触れていただければ、と思います。理科実験には理学部学生に加えて、さいたま市立大宮北高等学校理数科生徒の皆さんも科学コミュニケーション活動の一環として実験指導に加わっていただく予定です。また、**メイン講演**として「**新元素ニホニウム**の発見」をテーマに**グループリーダーである九州大学・森田浩介先生によるセミナー**を開催します。またサイエンスカフェでは、皆さんが日頃疑問に思う理学の話題を、研究者・大学院生を交えて、テーブルを囲んで気軽に話し合う場にしたいと思います。また、今回も**埼玉大学むつめ祭常任委員会**による「**むつめキャンパス**」と連携して**高校生に向けたセミナー**も用意しています。あわせて、理学部学生や埼玉大学HiGEPS受講高校生・科学者の芽育成プログラムで学ぶ小・中学生による「**研究活動**」にも触れていただきたく、口頭・ポスター発表も企画しています。今回も盛りだくさんの企画を用意して、「理科」・「自然の謎」に興味を持つ皆さんをお迎えします。ふるってご参加ください。

埼玉大学大学院理工学研究科学術セミナー連携企画 **理学部デー特別セミナー** (会場・時刻：埼玉大学全学教育棟301教室 13:00～14:00)

「**新元素の探索**」

九州大学大学院理学研究科 **森田 浩介 教授**

2016年にニホニウムと(Nh)という名前のアジア初、日本初の元素が周期表の1席を占めることになりました。これは、日本の科学史上画期的な出来事です。私たち研究グループの約30年に及ぶ研究過程、実験の詳細や苦闘を皆さんに分かり易くご紹介します。



むつめキャンパス特別講義 (会場：教育A棟211教室 14:15～15:15) 「**超高エネルギー宇宙線の謎 その観測がもたらすもの**」

埼玉大学理学部物理学科・教授 **井上直也**

私たちが目に見えず浴びている自然放射線について、その認識を深めていただきたいと思ひます。その中の多くを占める宇宙からの放射線をお話しし、とりわけ高い、人工加速器で達成できる加速エネルギーを100万倍も上回る宇宙粒子の生成と地球までの伝搬について概説し、その観測が拓く宇宙の謎について観測手段を交えてお話しします。



【参加型理科実験】 10:00～16:00

- 数学：「ALITHで遊んで算数力アップ」
- 化学：「分子の形が光で変わるー紫外線をしらべようー」
- 物理：「自然放射線と宇宙線 霧箱で観察！個数測定！」
- 生物：「食べ物・飲み物からDNAを抽出しよう」
- 理科：「大宮北高生による理科実験講座」



【サイエンスカフェ】 15:25～16:00

理学（理科）に関わるQ&A ～お菓子をつまんで科学のお話～
質問・宿題？お待ちしております。



【研究成果口頭・ポスター発表】 10:00～16:00

- 口頭発表 11:00～12:00 ●ポスター発表 10:00～16:00

埼玉大学理学部学生(HiSEP)の研究発表をはじめとして、科学者の芽育成プログラム受講生(小・中学生)、さいたま市立大宮北高等学校、埼玉大学HiGEPS高校生の皆さんによる発表を行います。